

中小学校だより

December 26th. 2019 No. 9

「大縄大会」での素敵な姿

12月10日(火曜日)に「大縄大会」が開催されました。各学級を半分に分けて「8の字跳び」の跳べた合計回数を競うものです。岐阜県の「チャレンジスポーツ in 岐阜」にも登録していきました。記録が伸びたチームも、残念ながら大会当日に十分に記録が伸ばせなかったチームもありました。しかし、体育委員会は「はじめより跳べた回数がどれだけ伸びたか」にこだわって発信し続けました。

はじめから何の苦労もなく「連続跳び」がスムーズにできる子もいます。その反面、何度も何度も回る縄を見送ってやっと入れる子もいます。しかし、来年も再来年も、この学級の仲間で「大縄跳び」に取り組んでいかなければなりません。得意な子は縄に入っていくタイミングがつかめない子の背中をやさしく押してあげたり、「はい!はい!」とリズムを作ってあげたりして、みんなでつなぐことで回数を増やそうと必死です。どのチームも引っかかった子を決して責めることはしません。引っかかってしまった子も「次こそは跳べるように。」と体勢を整えて向かっています。ぴりとした緊張感の中にも温かさがある3分間の勝負です。



学級の中でも、「何回跳べたか」に固執するのではなく、「何回伸びたか」「更に跳べる回数を増やすためにはどうしたらよいか」について考え、意見を出し合いました。「得意な人と得意な人の間に苦手な人を入れる順番にすればよいのでは。」「もっとみんなで声を出し合って、リズムよく跳ぶようにすれば入りやすいのでは。」「自分の跳ぶ番が来る前から、回っている縄に注目しては。」「縄を回す人ももっと大きく回せばよいのでは。」「……自分達ができる対策を考え合う姿は、まさに「考える子」。そういった営みにこそ、成長のヒントがあるのですね。

どんな活動でも、はじめからうまくいくことはありません。でもそんな中でも、「どうしたらもっとやれるようになるのか」を考えていく力こそ、今、求められている力だと感じました。

2学期も今日で終わり。学習や生活のいろいろな場面で、子ども達の素敵な姿や前向きに頑張ろうとするパワーを見せてもらいました。そして冬休みのあとは、次の学年に向けての「0学期」ともなる3学期です。この仲間と、この先生と頑張れてよかったと思える締めくくりの学期にしたいものです。

すてきな便りをいただきました

お礼がたいへん遅くなりました。5年生の皆さんが種をまき、それを「もみ」にし、さらに「お米」にまでされました。今年は台風もなく気候がよかったせいでしょうか。豊作だったとのこと。私たち、瑞穂大学能力活性学部にわけていただけるとのことで、私は3合の袋を5袋買いました。そして、5袋のうち1袋をご近所の人にも差し上げました。その人も新米は初めてとのこと。「さっそく朝炊いて新米の味と香りを楽しみます。」と大変喜んでみえました。

お米は私たちにとって大切な食べ物です。私も朝炊いて「仏様」にお供えをしました。あの日以来、毎日おいしくいただいております。ありがとうございました。

昨年度も、瑞穂大学能力活性学部の皆様方との低学年の子ども達との交流がありました。その際に、5年生が自分達で収穫した新米を能力活性学部の皆様方に販売しました。

今年度も、1年生との昔の遊びの交流の前に、5年生が1合入りと3合入りの袋にメッセージカードを入れたものを販売しました。すると、こんなご丁寧な便りがいただけました。子ども達の頑張りがこうした形で地域の皆様方にも広く認めていただけるのは、本当に嬉しいことです。

中小学校では、このように広く地域の皆様方とつながる活動を子ども達の手で少しずつレベルアップを図りながら継続することで、子ども達の自己肯定感を高めています。



こんなすてきな子ども達が..

12月10日に、中小学校の6年生女子児童3名と5年生男子児童1名が、地域の方の人命救助に貢献しました。放課後に美江神社付近で地域の高齢の方が倒れていたのを発見した4名の児童が、倒れた方の体を支えたり、近所の家に救急車の要請をお願いしたりしました。また、救急車が到着すると、現場まで誘導してくれました。また、付近を通りかかった中小学校の保護者の方にも、助けを求めました。

名前も知らない地域の方でしたが、総合的な学習の時間に福祉について学んでいた6年生は、高齢の方の異変に気づき、自然に救助に入れたそうです。迷いなく救助の行動がとれた子ども達の勇気と思いやりの心に感動します。この件につきましては、お昼の放送でも校長先生から紹介されましたが、瑞穂市の総合政策課の方の取材も受け、広報誌の2月号に掲載される予定です。



書き初め展のお知らせ

日時;令和2年1月9日(木曜日)と1月10日(金曜日) 午前9時~午後5時

場所;各学級の廊下

冬休み中にも学年の課題については練習をします。1月7日の「書き初め大会」で書いた全児童の作品を掲示します。子ども達の頑張りを見てあげてください。なお、当日は児童玄関よりお入りください。